

V2X 技術の新たな活用 ～加古川市



目的・狙い

加古川市は、住民同士の支えあいや官民協働による防犯や交通安全、防災・減災対策を通じて、犯罪・事故・災害等の少ない安全・安心なまちづくりを進めている。その中で V2X 技術を活用して車とつながり、見守りサービスの拡大を行っている。

推進事業の概要

はたらく車や防犯カメラに V2X 技術を活用し、充実した見守りサービスを実現

ICT 活用での安全・安心見守りネットワーク構築



通学路に設置された見守りカメラ



郵便配達用バイクに共通検知器を搭載

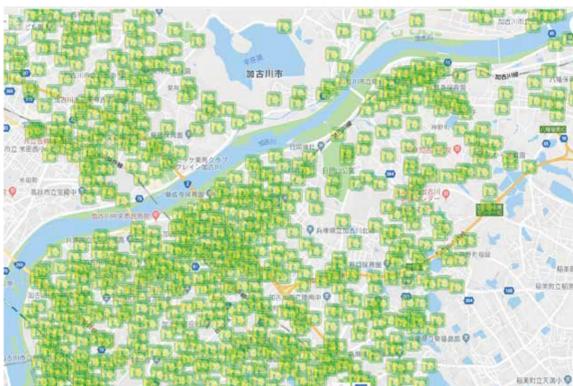
犯罪が起こってから確認して動くのが防犯カメラ
予知予見で確認するのが見守りカメラ
ネットワークを通じて遠隔操作

働く車を活用して見守りネットワークの更なる拡大
移動して誰かが見守っている

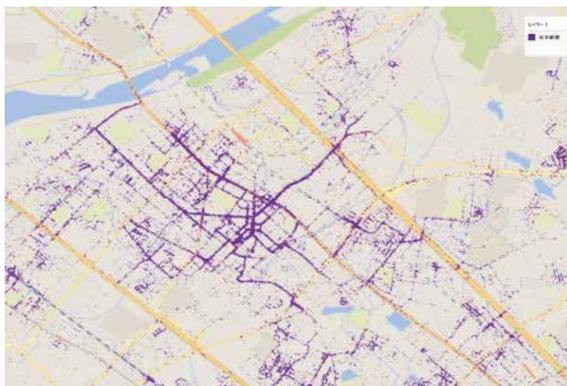


効果・取り組む技術

安全・安心のまちづくりの視点で住宅と住宅まわりの防犯性、道路路面状態把握（ビデオ提示）に寄与



加古川市設置 V2X 技術搭載見守りカメラ配置図



日本郵便車両見守りタグ検出ポイント図



郵政車両と見守りカメラのタグ検出例

